

【補足資料】

25年度モニタリング第三者評価内容

(別紙3)

発米教文第169号

平成26年8月1日

(施設名) 米子市文化ホール
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 野坂 康夫

平成25年度「米子市文化ホール」指定管理者業務評価書

施設名	米子市文化ホール
施設所管課	米子市教育委員会事務局文化課
指定管理者名	(一財)米子市文化財団
指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日(3年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

良好な管理運営が行われていた。事業に関しては賑わい事業や他団体との連携事業など多くの自主事業を企画実施している点が評価できる。HPが更新され、積極的に活用されている点、多目的広場を活用した事業を行い、積極的ホールをPRして利用促進を図っている点は高く評価できる。

【第三者評価】

モニタリング評価は適切である。

後方席からはかなり目立つため大ホール内の壁紙の老朽化は早期に処理していただきたい。

前年度実績にわずかに及ばないが、高い水準で利用者数、稼働率をキープしていることは評価できる。

窓口での各職員の対応は適切であり、特に夜間の対応は素晴らしい。

職員一人一人の負担が多すぎると思われるが、努力されている。

公会堂が休館中で淀江文化センターの前年度利用状況が上がっているのに対し、文化ホールの利用状況が前年並みであることが気になる。

米子市音楽祭のファイナルコンサートは評価できる。

ユースオーケストラの観客数が増加してきた。市民に認知されてきたと思われる。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

今の管理運営状況を保ち、自主事業の内容充実さらに励んでいただき、施設利用者の満足度を高めるように努めていただきたい。

【第三者評価】

施設の老朽化により大規模な改修等が必要になる場合の事前の検討が必要である。

施設内での飲食の取扱いが徹底されていないため、改善していただきたい。

25年度は公会堂改修工事の影響で新規利用者が増えた。その利用者団体に継続して今後も使用して頂けるような行動を起こしてもらいたい。

駅前という利便性等をPRし、企業団体へ会議室の利用を促進してもらいたい。

ホームページは常に新しい情報を更新してほしい。

盗難事故があると出演者から耳にする。楽屋付近にセーフティボックスの設置を希望する。

職員の勤務状況を見るにつけ、可能であれば報酬及び手当の増額についてご配慮いただきたい。

(別紙3)

発米教文第171号

平成26年8月1日

(施設名) 米子市公会堂
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 野坂 康夫

平成25年度「米子市公会堂」指定管理者業務評価書

施設名	米子市公会堂
施設所管課	米子市教育委員会事務局文化課
指定管理者名	(一財) 米子市文化財団
指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日 (3年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

公会堂工事現場・公衆トイレ等周辺歩道の清掃など行なわれており、計画通り自主事業が実施され、閉館中も適切な管理運営を行った。工事完了後、速やかに引越しを行い、積極的に開館に不備が無いかな自主点検を行うなど遅延無く開館作業を行った点は特に評価できる。

【第三者評価】

※モニタリング評価いずれも基準以上であり適切である。リニューアルされ、照明も明るくなり舞台と客席も近く感じられる。

※一層の利用促進を図っていただきたい。

※音響等、改修後の公会堂に大きな期待をしている。

※今後のイベントに期待している。

※仮囲い壁面にピアノの鍵盤のシールを貼り付けたのは高く評価したい。

※昼間勤務者と夜間勤務者の一層の連携が望まれる。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

改修後の施設について適切に把握し、貸館業務を円滑に行えるように努めてほしい。

今後の利用促進を図るために、改修後新たに利用が可能となったホワイエや土壘を撤去した前庭を活用した事業提案を行ってほしい。

【第三者評価】

※休館工事中の外囲いのピアノ鍵盤デザインは好評だったので、今後のイベント（外囲い以外）などに利用したら、公会堂改修のシンボルとなり、多くの人たちの心に残りやすいのではないかと。

※難しい問題ではあるが、駐車場の確保、自家用車来場者のために、近隣有料駐車場への駐車料金の交渉はできないかと。

※高齢者は比較的公会堂との結びつきは深い、若い世代の人にも、学校行事やイベント開催を通じて、いつまでも愛着をもって存在感のあるシンボリックな公会堂であってほしい。

※ホームページは常に新しい情報に更新してほしい。

※地域住民との連携を図る必要がある。

(別紙3)

発米教文第170号

平成26年8月1日

(施設名) 米子市淀江文化センター
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 野坂 康夫

平成25年度「米子市淀江文化センター」指定管理者業務評価書

施設名	米子市淀江文化センター
施設所管課	米子市教育委員会事務局文化課
指定管理者名	(一財)米子市文化財団
指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日(3年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

良好な管理運営が行われていた。HPが更新され、積極的に活用されている点、貸館利用者が増加している点、淀江の地域性を生かした企画が行なわれ、多分野の自主事業を進めている点が評価できる。

【第三者評価】

モニタリング評価は妥当と認める。

交通の不便さを感じるにもかかわらず、前年度利用状況が増加していることは好ましい。公会堂が再開しても利用状況が下がらないことを期待する。

子供向けの事業が多い点を評価したい。今後も継続してほしい。

駐車場の確保が課題である。

少ない職員でよくがんばっている。

にぎわい創出事業は地元根ざした内容を多岐にわたり実施されており評価できる。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

今の管理運営状況を保ち、今後も利用者満足度の向上に努めていただきたい。

【第三者評価】

だんだんバスのルート変更等、交通弱者対策の検討が必要である。

後方の駐車場からホールへの通路が一般道路を通るため危険である。ホール裏からの入口利用を検討してほしい。

交通が不便な利用者もいるので、大きなイベント開催時にはシャトルバス等の使用があると助かる。駐車場の心配もなくなるのではないか。

米子旧市内から見ると淀江まで遠いという距離感があると思われる。逆に大山町や中部の人には交通渋滞も少なく駐車場もあり、他のホールに着くよりも20分位早く会場へ到着できる便利さがある。照明、音響も良いので市外周辺地域へのPRに力を入れてはどうか。

ホームページは常に新しい情報に更新してほしい。

地域住民がホールに気軽に来館できる雰囲気及び設備（軽食喫茶等）の設置が望まれる。